

三豊市長 様

申請者の現在の状況を記入してください。
連絡先は日中連絡のとれる電話番号を記入してください。

申請者 住所 〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名 三豊 太郎
電話番号 〇〇-〇〇〇〇

空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付申請書

三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業を実施したいので、下記のとおり三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第1条の規定により関係書類を添えて申請します。

他の補助金を受給する場合、
他補助金額を差し引いた額です。

補助対象事業費の50%
（千円未満切り捨て）
上限 100万円

補助対象住宅の所在地	三豊市〇〇町〇〇番地				
補助対象事業費	〇, 〇〇〇, 〇〇〇円				
補助金交付申請額	〇〇〇, 〇〇〇円				
リフォーム工事施工期間	着工予定年月日	令和 〇年 〇月 〇日	竣工予定年月日	令和 〇年 〇月 〇日	
補助対象工事を行う市内業者	所在地（住所）	〇〇町〇〇番地		業者名（代表者氏名）	〇〇〇〇〇〇〇
リフォーム工事に係る国、香川県又は本市の制度による補助金受給状況（含む。）					
☒ なし					
☐ あり（補助金名： 受給（予定）日： 補助額：					

市内に本店がある業者
または住所を有する個人

ありの場合、その補助金名、
受給予定日、補助金額を
記入してください。

【誓約事項】

市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第1条の実績報告を行う日において、当該住宅に住所を有していること及び
を受けた日から起算して5年以内に転居し、又は転出しないことを誓
約します。

2 私は、申請時において、三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第3条第2項各号のいずれにも該当いたしません。

申請者氏名 三豊 太郎
※ 記名押印または署

自署または記名押印で
お願いします。

添付書類

- (1) 申請者の市税に滞納がないことの証明
- (2) 補助対象住宅に係る補助事業年度の固定資産税に滞納がないこと（補助対象住宅に係る補助事業年度の固定資産税を納税していない場合）
- (3) 補助対象事業を施工する市内業者の市税に滞納がないことの証明
- (4) 補助対象事業費が確認できる書類の写し（内訳含む。）
- (5) 補助対象事業の施工箇所の位置及び施工内容の詳細が分かる書類の写し
- (6) 補助対象事業の施工箇所の現況写真
- (7) 空き家バンク登録住宅の売買契約書の写し
- (8) 誓約書（様式第1号の2）
- (9) 債権者登録申出書
- (10) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

様式第1号の2（第7条関係）

誓約書

私は、三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第3条第2項に定める条件について、次の内容を遵守することを誓約します。

- ☒ 本補助金を利用しようとする物件の直前に居住していた住居は、私が所有しているものであり、将来的に管理不全な状態に陥らないよう適切に管理します。
- ☐ 本補助金を利用しようとする物件の直前に居住していた住居は、私が所有しているものであり、引き続き、親族が居住します。
- ☐ 本補助金を利用しようとする物件の直前に居住していた住居は、私が所有しているものであり、宅地建物取引業者と媒介契約を締結します。
- ☐ 本補助金を利用しようとする物件の直前に居住していた住居は、賃貸借物件です。
- ☐ その他（ ）

令和〇年 〇月 〇日

住所 ○○市○○町○○番地

氏名 三豊 太郎

※記名押印又は署名

連絡先 〇〇-〇〇〇〇

該当のものにチェックしてください。

申請時点で、住所、氏名、連絡先を記入して
ください。氏名は記名押印か署名をお願いします。
連絡先は日中連絡のとれる電話番号を記入して
ください。

※リフォーム補助金申請後に、補助金交付額が増減となる工事や
工事内容変更等が生じた場合、本申請書を提出してください。

様式第3号（第9条関係）

令和 年 月 日

三豊市長 様

申請者 住所 ○○市○○町○○番地
氏名 三豊 太郎
電話番号 ○○-○○○○○

交付決定通知書の右上に書かれた日付と文書番号を記入してください。
不明な場合は、空欄のまま窓口にお持ちください。

空。バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金変更等申請書

令和○○年○○月○○日付け三建築第○○○号により補助金の交付決定通知があ
った補助対象事業を下記のとおり（変更・中止）したいので、三豊市空き家バンクリフォ
ーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第9条の規定により申請します。

記

補助対象住宅の所在地	三豊市○○町○○番地	
（変更・中止）年月日	令和 ○○ 年 ○○月 ○○日	
（変更・中止）の理由	住宅外壁の仕様ランクを上げたことにより、工事費が増額した。	
変更の内容 （※変更の場合のみ）	変更前：外壁材料□□□□□□ ○○万円 から 変更後：外壁材料■ ■ ■ ■ ■ ■ ○○万円 に変更 変更に伴う工事作業代 ○○万円増加	
補助対象事業費	変更前	変更後
	○, ○○○, ○○○円	○, ○○○, ○○○円
補助金交付申請額	変更前	変更後
	○○○, ○○○円	○○○, ○○○円

具体的な仕様等の内容と、金額の差異が
わかるように記入してください。

市内業者によるリフォームに要する
経費総額を記入してください。

※補助対象事業費が確認できる書類の写し（内訳含む。）を添付すること。

変更契約書や見積り等を添付してください。

補助対象事業費×50%の額
（千円未満切捨）
※上限100万円

令和 年 月 日

三豊市長 様

申請者 住所 ○○市○○町○○番地
氏名 三豊 太郎
電話番号 ○○-○○○○○

交付決定通知書の右上に書かれた日付と文書番号を記入してください。
不明な場合は、空欄のまま窓口にお持ちください。

空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金実績報告書

令和○○年○○月○○日付け三建築第○○○号により補助金の交付決定通知があった三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業を下記のとおり実施したので、三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第11条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 補助対象事業費 ○, ○○○, ○○○円
- 2 補助金交付決定額 ○○○, ○○○円
- 3 補助対象事業工事期間
- | | |
|-------|----------------|
| 着手年月日 | 令和 ○○年 ○○月 ○○日 |
| 完了年月日 | 令和 ○○年 ○○月 ○○日 |

4 添付書類

- (1) 補助対象事業費の請求書の写し（内訳含む。）
- (2) 補助対象事業費の支払が確認できる書類の写し
- (3) 補助対象事業を実施した箇所の位置が分かる書類の写し
- (4) 補助対象事業実施箇所の施工中及び施工後の写真
- (5) 申請者の世帯全員の住民票の写し
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

住宅平面図等に工事予定箇所を記入してください。
※別紙に記載例あり

※別紙に記載例あり

(1)～(5)以外の書類が必要な場合は、
事前に連絡します。

令和 年 月 日

三豊市長 様

空欄のまま持参ください。

請求者 住所 三豊市〇〇町〇〇番地
氏名 三豊 太郎
電話番号 〇〇-〇〇〇〇

窓口で記入しますので空欄のまま持参ください。

空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金交付請求書

令和 年 月 日付け 第 号により補助金の額の確定通知があった
三豊市空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金について三豊市空き家バンク
リフォーム・地域経済活性化事業補助金交付要綱第13条の規定により下記のとおり請求
します。

記

1 請求額 〇〇〇, 〇〇〇円

2 振込先

交付申請時に債権者登録申出書で登録した講座を記入してください。

金融機関名	〇〇〇〇銀行	本(支)店名	〇〇〇〇支店
口座種目	普通 ・ 当座 ・ その他（ ）		
口座番号	*****		
(フリガナ)	ミトヨ タロウ		
口座名義人	三豊 太郎		

注意 口座名義人は、交付決定者（請求者）と同一とすること。

債権者登録申出書（新規・変更・口座追加）

令和 年 月 日

三豊市長 殿

下記のとおり申し出ます。

郵便番号 〒000-0000

所在地・住所

〇〇市〇〇町〇〇番地

フリガナ

法人等名称

フリガナ

ミトヨ タロウ

氏 名

三豊 太郎

生年月日（個人の場合） 〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

電話番号 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

法人等印	補助金請求者の 個人印（認印）を押印
代表者印・個人印	

押印

金融機関名	本・支店名	預金種目	口座番号	口座名義（下記※印参照）	
〇〇〇〇銀行	〇〇〇〇支店	普通 当座	*****	フリガナ	ミトヨ タロウ
					三豊 太郎
備考 空き家バンクリフォーム・地域経済活性化事業補助金					
三豊市 担当課 使用欄	課 名 等 : 担当者名 : 電話番号 :			三豊市 会計課 使用欄	登録日 : 年 月 日 番 号 :

口座名義人は、補助金の交付決定者（請求者）と同一である必要があります。

※ 債権者（申出者）が個人の場合で、債権者氏名と口座名義が異なるときは、下記委任欄に記名・押印してください。これをもって、口座名義人に債権の受取りを委任されたものとみなします。

私が請求書等に上記口座を振込先として指定したときは、口座名義人に債権の受取りを委任いたします。

債権者氏名 ⑩

注1) 申出区分（新規、変更、口座追加）のいずれかを○で囲んでください。

注2) 郵便番号、所在地・住所、法人等名称・氏名（法人等の場合は代表者の役職と氏名）、生年月日、電話番号を記入してください。口座振込を希望される場合は、金融機関名以降の太枠内にも記入してください。

注3) 法人等は、法人等印及び代表者印を、個人は、個人印を必ず押印してください。（請求書に押印するものと同一の白鑑を押印してください）

注4) 預金種目は、いずれかを○で囲んでください。

注5) 口座名義のフリガナ欄は濁点、半濁点も1マス使用してください。

注6) 前金専用口座の場合は、備考欄に「前金専用」と記入してください。

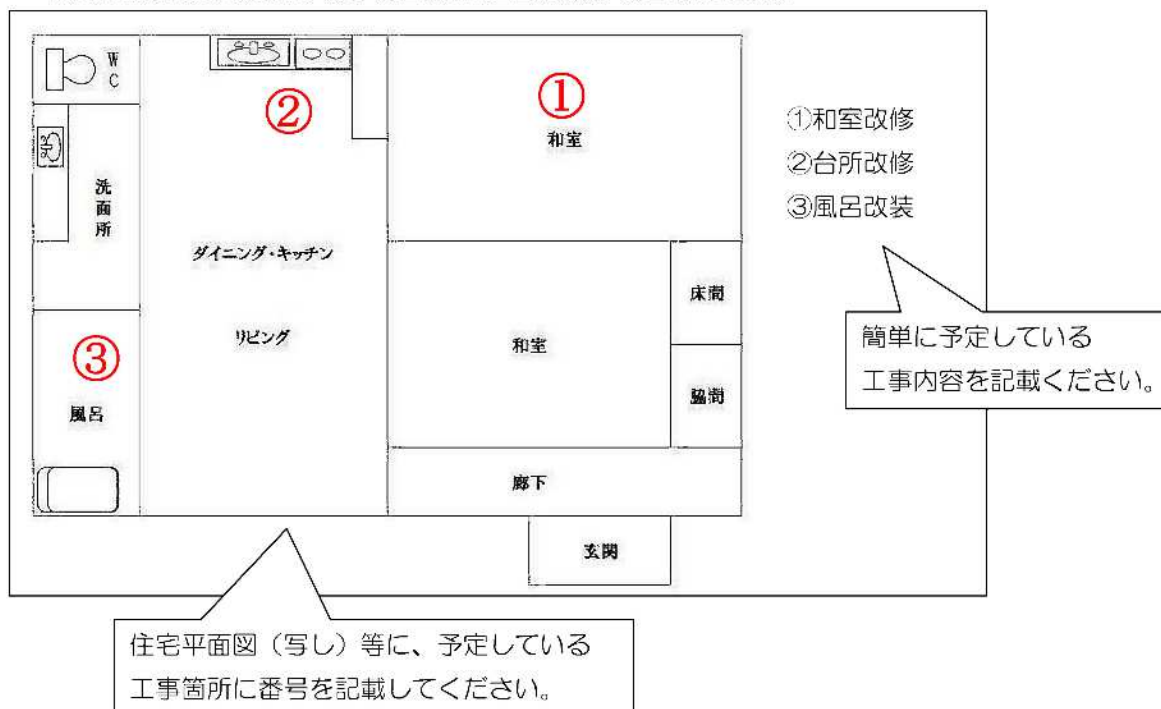
注7) 変更、口座追加の申出の場合は、備考欄に変更等の内容（住所変更、名称変更、口座変更、口座追加等）と変更等年月日を記入してください。

■交付申請書（工事着工前に申請）に添付する

「補助対象事業を実施する予定箇所の位置が分かる書類の写し」 「補助対象事業予定箇所の現況写真」について

※この2つの添付書類は、下記に示す内容のものが分かる書類となります。

「補助対象事業を実施する予定箇所の位置が分かる書類の写し」



「補助対象事業予定箇所の現況写真」



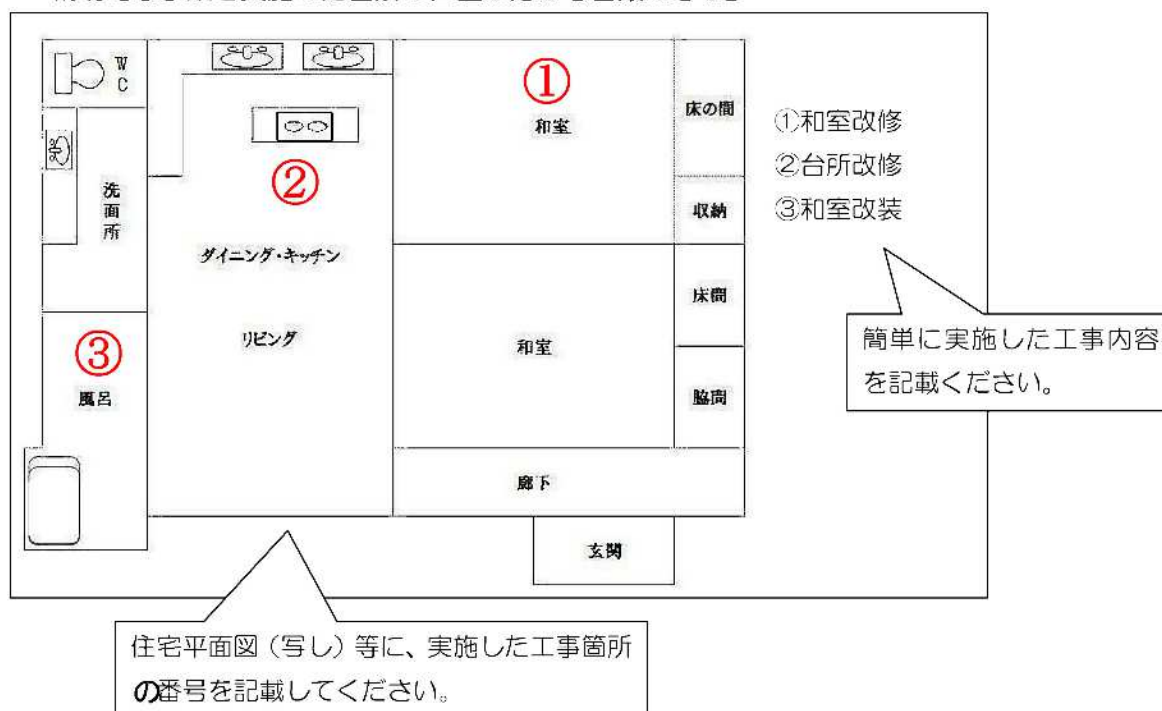
※見積書の工事内容に見合う現況写真をご準備ください。

■実績報告書（工事完成後に報告）に添付する

「補助対象事業を実施した箇所の位置が分かる書類の写し」 「施工中及び施工後の写真」
について

※この2つの添付書類は、下記に示す内容のものが分かる書類となります。

「補助対象事業を実施した箇所の位置が分かる書類の写し」



「補助対象事業実施箇所の施工中と施工後の写真」



※交付申請時に提出した現況写真（施工前写真）からの
変更がわかる施工中・施工後の写真をご準備ください。